



「ダーナ・フオ・ワールド・ピース 5」

輪番 楠 活也



1月末にホワイトリバー仏教会の報恩講法要にお参りさせていただく機会がありました。せっかくの機会でしたので、9時からのメディテーションにも参加させてもらいました。メディテーションが終わって、ある女性が私のところに来て、「先生、前に浄土真宗ではメディテーションはしてはいけません、とある先生に言われましたが、そうなんですか。」と質問してきました。時々聞く質問です。私はこう答えました。「浄土真宗には確かにメディテーションの行はありません。浄土真宗では聞法が大切です。ですが、心の中が忙しいと、法は聞けません。ですので、心を落ち着かせ、仏法を聞く準備をするためにメディテーションをするのであればいいのではないですか。メディテーションをする上で、注意しなければいけないのは、メディテーションをして、自分は偉くなったと、慢心や虚栄心が芽生えてくることです。そうであるなら、方法を変えるか、やめたほうがいいです。メディテーションの進む先が、三毒の煩惱に向かうのではなく、智慧と慈悲に向かっていくといいのではないですか。」メディテーションに関しては、それぞれの先生がいろんな意見を持っておられます。私もまだ勉強中です。いろいろな先生方の話を聞いて、メディテーションに対する考え方を深めていけるといいと思います。

この女性との会話がきっかけで、私は改めて、“Dana for World Peace”を考えました。”Dana for World Peace “と聞くと、みんないろいろなことを連想します。例えば、ホームレスの問題、移民の問題、戦争・紛争、飢餓、気候変動、大気汚染、海洋汚染、などなど上げるときりがありません。中にはとても繊細な問題や政治的な要素が絡んでくる問題などもあります。そのような個々の問題に対し、私たち、仏教徒としてまた、お寺として対応に迫られることがあります。このような社会的な問題に対し、すぐに

3月の予定

- 毎水曜日 10時 お経と対話 英語
- 1日 10時 キャンプファイア-法要
10時45分 日本語 ビデオ
- 3日 4時 菅原先生レクチャー-英語
- 8日 10時 家族法要・子供法要
10時45分 日本語ビデオ
- 11日 法要キャンセル
- 12日 10時 白河仏教会日本語法要
- 15日 10時 お彼岸法要
10時45分 日本語法要 輪番
- 21日 サーモン・ディナー
- 22日 10時 スカラシップ・アワード
10時45分 日本語ビデオ
- 28日 9-3時 BWA セール
- 29日 10時 家族法要
10時45分 日本語法要
- 5日 1時半 日系マナー法要
- 19日 1時半 日系マナー法要
- 26日 11時 メリル・ガーデン

自分たちの立場を明確にし、すぐに行動を起こすべきだという人もいるでしょう。また、いやいやそれはお寺がすべきことではない、と考える人もいるでしょう。どういう決断に至るにしろ、仏教徒としての信念は持つておかなければならないように思います。その信念が”Dana(布施)”ではないでしょうか。Dana for world Peaceのもとに行動を起こす場合、その行動を通して、布施の心を学び、自分の中に布施の心が芽生えているようであれば、それはDana for World Peaceの理にかなった行動といえます。その反面、たとえ同じ行動をしたとしても、その行動を起こすことで貪欲、瞋恚、愚痴の三毒の煩惱が自分の中に芽生えてくるようでは、Dana for World Peaceの理にかなった行動とは言えません。

私たちはそれぞれ違う場所、環境に住んでいます。ですので、直面している社会問題もそれぞれ違います。同じ社会問題に直面していたとしても、その問題に対する見解は人それぞれです。また、時代、政治、流行が変われば、注目される社会問題も変わります。そのような状況の中、浄土真宗の門徒として、絶対に外してはいけないのは、自分たちの行動の芯に仏法がある、ということです。Dana for World Peaceに関して言えば、布施の心になんか行動を心掛けるということです。繰り返しになりますが、私たちの行動が、三毒の煩惱を生むようではいけません。三毒の煩惱は、苦の原因で、そこから平和はうまれません。布施の心が少しずつ広がっていくその先に平和はあります。それが、仏教徒としてのとるべき立場です。

私たちの行動を通して自分を見つめなおし、自分はどのような立場にあり、どのような方向に進んでいるかを自問することが大切です。今日は大丈夫でも、明日は違う方向に向かっているかもしれません。ですので、自分が布施に向かって進んでいるのか、三毒の煩惱に向かって進んでいるのか、常に振り返ることが大切です。少しのずれが、将来大きなずれになっている可能性もあります。みなさんも、それぞれの生き方やお寺の活動がDana for World Peaceの理念にかなっているかどうか、考えてみてください。

婦人会便り

1月12日の報恩講のために「ぜんざい」と「にごめ」を作っていただきました。とても美味しかったです。ありがとうございました。



総会と慰労会：慰労会では退任される理事と共同会長、富田-加藤ナイナと和田まちこが感謝された。二人は長い間理事会の役員として活躍された。慰労会での昼食やドア・プライズなど楽しい一日となった。

シアトル別院主催、2月21-23日に開かれた**西北部仏教徒大会**では60人からの婦人会メンバーが参加。計画の時点からと当日での会員の活躍が見られました。またホスピタリティー・ルームでも多くの寄付をされました。いつも積極的に寄付やお手伝いされ感謝いたします。



サーモン・ディナーは3月21日です。ボランティアのサインアップをお願いします。

まんじゅう、おはぎ、サラダ・ドレッシング、味噌汁、ライス・クッキング、漬物、火曜日から毎日準備しています。サインアップ表は地下の廊下にあります。ご家族、お友達などもお手伝いできます。

婦人会のファンドレイズ：日本とハワイの物品セール 3月28日ジムにて

日本のもの、ハワイのものの寄付をお願いします。早い目にお持ちくださると助かります。

ご家族やお友達にもセールの案内をしてください。当日のお手伝いも出来る方はお知らせください。

2020年度の婦人会名簿を配布中。まだ届いてない方は事務所までお知らせください。

新入会員歓迎・会員親睦会：4月19日。ぜひご出席ください。婦人会のお友達とのランチと新しい会員とお知り合いになる機会です。楽しい一日を過ごしましょう。ドライブされない方は運転手のご家族やお友達のお弁当をオーダーできます。

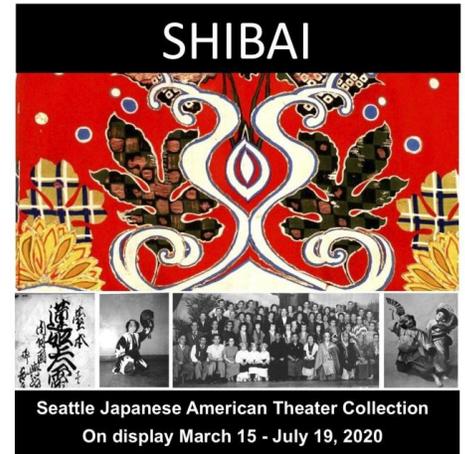
また新入会員を募集中です。お知り合いのかたなど興味ある方をお知らせください。

ウィング・ルーク・ミュージアム・“芝居”展示

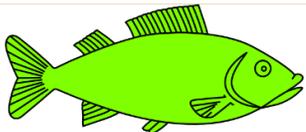
2020年3月15日-7月19日

皆様は別院を中心に一昔お芝居のグループが活躍していたのをご存知でしょうか。別院メンバーがお芝居の脚本、演出、出演などの芝居の全般を担っていました。1930年より1980年代まで活動し、シアトル地域でよく知られてましたがカリフォルニア州などにも巡業していました。

当時、歌舞伎などが日本公演最後に訪れたのがシアトルで、その人たちが残していった衣装などを使用していました。その衣装は別院で購入され現在まで保管されていました。

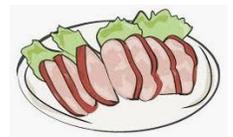


この度、ウィング・ルーク・ミュージアムにてそれらを3月15日より展示することになりました。ミュージアムはこの展示のために2つの助成金を得ました。オープニング・セレモニーは15日12時半から。別院と地域の日系人の歴史の一部であるこの展示をご覧になれますようご案内します。ご質問などはアンドレア・真野、デーナ・中嶋まで。



第8回サーモンディナー

恒例のサーモンディナーは3月21日です。維持会会費を納められた方々にはチケットが2月に送られます。チケットを受け取らなかった方々は事務所か所属のグループよりお求めください。



これは別院にとってとても大切なファンドレイズです。チケットはご家族やご友人に買ってもらうてください。

チケットを返却されるかたは決められた日までに返してください。返却がない場合サーモンのオーダーに含まれてしまいます。その場合材料が残ったりと、当日のチケット返却は別院に多大な損失となります。チケット代金は3月14日までにチェックを送ってください。

ベークセール：ご家庭で作られたクッキー、お餅、饅頭、パイなどご寄付ください。当日2時までにお持ち下さい。

メーソン・ジャー：8oz サイズ。お寺までお持ちください。サラダ・ドレッシングに使います。お手伝いされる方はキングカウntyのフードハンドラーのパーミットを取ってください。

<http://www.kingcounty.gov/depts/health/environmental-health/food-safety/food-worker-card.aspx>で取れます。2年有効。10ドル。パーミット・ナンバーを事務所までお知らせください。

サインアップの表が廊下にはりだされます。また各グループでもお手伝いを必要としています。別院においてとても大切なファンド・レイズです。ご協力をお願いします。

SAAM シアトル・エーじゃん・アート・ミュージアムの修復が終わり 2 月中旬にリオープンされました。別院メンバーのアーティスト、タマリブチ・タラがミュージアムより依頼されワークショップを開催。ミュージアムには多くの仏さまの展示がありますが本来の仏像の意味ではなくなっている感じで、楠輪番が法要をコンダクトされました、タラの指導で会員その他が紙で花を作りお供えました。



別院維持会会費

今年の維持会費は 70 歳以下は 400 ドル、70 歳以上は 350 ドル。よろしくお願ひいたします。今年収められた方々のお名前が英語面にあります。ありがとうございました。

会長の挨拶

リアン・西・ウォング

星野アラン別院前会長に感謝いたします。この4年間アランが会長として多くが変わりました。楠先生が輪番として就任され、宗教部が大きくなり、2件の別院の家が改築され、マーケティング役の職員を雇用、無筋組積造物の対処についての会員への説明、と共にいくつもの会議や貴賓との会合に出席されました。

別院のセーフティーも大切なポイントです。いかに緊急時に対応できるかの計画を近い将来に発表します。

別院は 2026 年に 125 周年記念年となります。お内陣も修理や維持が必要です。125 周年記念に改築したお内陣をお披露目する予定でコミティーが計画しています。

お寺の 10-20 年の財政的な計画は、ファンドレイズ、会員減少について、お寺のアセットの有効な使い道などです。

お寺の諸問題について質問などがあると思います。私と共に楠先生、他の理事メンバーなどで毎月話し合う会を持ちます。第4木曜日 11 時よりダイニング・ルームで待っています。都合がつかない方は日曜日 1 時よりのアポイントを取れます。

別院のスタッフは先生、ジョーン、それにコナーです。その他のポジションはボランティアで構成されています。コミティーに関係する、活動をリードする、プロフェッショナルな技術などで支援する興味のある方はお知らせください。

4 月の予定

- 5 日 花まつり法要・ランチ
- 10-11 日 セミナー 桑原浄信師
- 19 日 アース・デイ法要
- 19 日 婦人会新入会員 法要&ランチ
- 25 日 エコサンガ セミナー

詳しいスケジュールは英語面にて。

